

平成 29 年度第 3 回馬場馬術審判員研修会（関東・中部地区） 兼 馬場馬術審判員 1 級検定試験 実施要項

- 目 的： 公認馬場馬術競技会を担当する審判員の資質の向上を図る。
公認馬場馬術競技会に従事する審判長の養成および資質の向上を図る。
馬場馬術審判員 2 級から 1 級へ昇格するための検定試験を実施する。
- 主 催： 公益社団法人日本馬術連盟
- 運 営： 馬場馬術本部
- 期 日： 平成 30 年 2 月 24 日（土）～ 25 日（日）
- 日 程： 別紙参照
- 会 場： 御殿場市馬術・スポーツセンター（静岡県御殿場市仁杉 1415-1）
- 講 師： 月川 万里子、平岡 順一、長友 満則、月川 大樹
- 定 員： 30 名
- 受講条件： 《研 修 会》 馬場馬術審判員資格（S 級、1 級、2 級）を有する者
3 級審判員資格を有しており、将来、馬場馬術審判員を志している者
《検定試験》 馬場馬術 2 級審判員資格を有し、昇格基準※を満たした上で、本研修会を受講する者
※ 2 級審判員資格取得後、直近 3 年間に以下の活動実績を満たしていること。
・審判担当実績が 10 回以上（うち M クラスが 3 回以上）
・セントジョージクラス以上のセクレタリー実績が 5 回以上
・本研修会以外の馬場馬術審判員研修会を最低 1 回受講していること。
- 受 講 料： 《研 修 会》 無 料
《検定試験》 10,000 円
- 申込要領： 《研 修 会》 受講申込書を提出
《検定試験》 受講申込書および活動実績表を提出の上、受検料を納入
- 申込締切： 平成 30 年 2 月 19 日（月）正午（ただし、定員に達し次第締切）
- 持 ち 物：
 - ・ FEI 馬場馬術ハンドブック
 - ・ FEI 馬場馬術規程 第 25 版
 - ・ JEF 競技会関連規程集（平成 29 年度版）
 - ・ 0～10 点の採点カード（各自作成のこと）
 - ・ 筆記用具、画板、電卓
- そ の 他：
 - ・ 交通費および宿泊費は各自負担のこと。また、昼食は各自用意のこと。
 - ・ 規程類は当日会場でも販売する（申込書に記入のこと）。
 - ・ 本研修会は審判員資格更新のための義務講習会には該当しないため、資格の更新を希望する者は、別途、審判員講習会を受講すること。
 - ・ 審判長および本連盟主催馬場馬術競技の審判員として従事する者は、1 年に 1 回の受講を必須とする。また、公認競技会の審判員として従事する者は、1 年に 1 回は本研修会を受講することが望ましい。
 - ・ 締切後であっても定員に余裕がある場合は追加受付を行う場合がある。
 - ・ 講義時間および順序は変更する場合がある。

平成 29 年度第 3 回馬場馬術審判員研修会 次 第

期 日 : 平成30年2月24日（土）～ 25日（日）
 会 場 : 御殿場市馬術・スポーツセンター
 講 師 : 月川 万里子 平岡 順一 長友 満則 月川 大樹
 総 務 : 平岡 順一

日 程 :

第 1 日 目 2 月 24 日 (土)	9:30～9:45	受 付・ガイダンス	平岡 順一
	9:45～10:30	【講 義】 審判規程（変更点、重要事項など）	平岡 順一
	10:40～12:00	【講 義】 採点のガイドライン（各運動の評価基準、 トレーニングスケールなど）	平岡 順一
	12:00～13:00	休憩	
	13:00～14:00	【講 義】 スチュワードの役割と責任	長友 満則
	14:10～14:40	【講 義】 審判長の役割と責任	月川 万里子
	14:40～16:10	【講 義】 馬のバイオメカニクス分野からみた競技 馬の動きのレギュラリティについて	月川 大樹
	16:20～17:30	【講 義】 自由演技の審査	月川 万里子

第 2 日 目 2 月 25 日 (日)	9:30	集 合	
	9:30～12:00	【実 技】【ビデオ研修】 実馬、ビデオによる採点基準の統一 セントジョージ、M1 課目他	月川 万里子 平岡 順一
	12:00～13:00	休 憩	
	13:00～	【昇格試験】 学科および実馬による各自の採点を基に 面接	審判部

講義・実技実施時間および順序を変更する場合がある。

